

「ISMS運用組織の気候変動への対応」のヒントとなる事例や考え方をご提供する セミナー

2024年2月23日、ISO（国際標準化機構）は既存の31種類のマネジメントシステム規格について、気候変動に関する規定を追加した追補版を発行しました。

この追補版では、箇条4.1項及び4.2項に、気候変動の課題への考慮を求める記述が追加されました。

ISMSなどの情報系マネジメントシステムを運用されている組織の皆さまの中には、「気候変動への対応」に対してなじみの薄い組織さまもいらっしゃるかもしれません。

そこでJICQA研修センターでは、「ISMS運用組織の気候変動への対応」のヒントとなる事例や考え方を、皆さまにご提供する公開セミナーをウェビナー形式（オンライン研修）にて開講いたします。ぜひご利用ください。これから自社の GHG 排出量を把握し、算定する必要がある方などにお勧めします。

受講対象者

- 情報系マネジメントシステムを認証登録されている組織の事務局ご担当者さま

セミナーの内容

- 気候変動に係る追補版の発行について
- 気候変動の影響
- 気候変動への取組
- ISO27001での対応案
- 自社ISMSへの織り込み

セミナーの実施概要

日程	45分コース 14:00～14:45
受講料	10,000 円(税込)
開催方法	① 本セミナーは Zoom を使用した Web セミナーです。 ② お申し込み後にお申込内容の「確認メール」が届きますのでご確認ください。 ③ お申し込み受付後に受講料の請求書をメール添付にて送付いたします。 ④ ご参加用 URL は、受講料のお振込み確認後、開催日前日までにメールでお知らせいたします。同時にテキスト(PDF)を添付いたします。 ⑤ 事前に以下の URL で Zoom の接続テストをお願いいたします。 https://zoom.us/test

- ◇ 受講はホームページから、又は Fax 用申込み用紙にてお申込みください。
- ◇ お申込みから修了証発行までのフローは「研修の流れ」をご覧ください。
- ◇ 研修サービスは「研修センターのサービスのご案内」をご覧ください。

JICQA 研修センター(事務局)

Tel 03-5541-2759

E-mail seminar@jicqa.co.jp